



# 風水害への備え

台風や集中豪雨では強風や激しい雨により、時として家屋への浸水、河川の氾濫、土砂災害など様々な被害が想定されます。風水害に備えて日頃の安全対策をしっかりと行いましょう。

## 自宅の風水害対策チェック

☑️ 自宅をチェックしてみましょう!

**チェック 1**

屋根材がめくれたり、はがれたりしていませんか?

**チェック 2**

アンテナは錆びたりゆるんだりしていませんか?

**チェック 3**

窓や網戸のがたつきはありませんか?

**チェック 4**

風で飛ばされそうな庭木はありませんか?

**チェック 5**

プロパンガスボンベは、しっかりと固定されていますか? 配管はぐらついていませんか?

**チェック 6**

壁の腐食・浮き・亀裂はありませんか?

**チェック 7**

フェンスやブロック塀はぐらついていませんか? ひび割れや破損はしていませんか?

**チェック 8**

風で飛ばされそうな物(自転車や植木鉢等)を外に置きっぱなしにしていませんか?

## 雨と風による危険度



### 雨の強さと降り方

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10~20mm未満	1時間に20~30mm未満	1時間に30~50mm未満	1時間に50~80mm未満	1時間に80mm以上の雨
ザーザーと降る雨。地面一面に水たまりができ、地面からの跳ね返りで足元が濡れ、雨の音で話し声が聞き取りにくくなります。	どしゃ降り。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨で、側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れなどの心配があります。	バケツをひっくり返したような雨。道路が川のようになり、山崩れ・がけ崩れが起きやすくなります。危険地帯では避難の準備が必要になります。	滝のようにゴーゴーと降る雨。河川の氾濫をはじめ、土石流などが起きやすく、多くの災害が発生するおそれがあります。車の運転も危険です。	息苦しくなるような圧迫感のある雨。恐怖を感じる雨。雨による大規模災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要となります。



### 風の強さと吹き方

※風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の約1.5倍~3倍以上になることがあります。

やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
風速10~15m/s	風速15~20m/s	風速20~25m/s	風速30m/s以上
風に向かって歩きにくくなり、樹木全体や電線が揺れ始めます。高速運転時は横風に流される感覚を受けます。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出ます。看板やトン板が外れ始め、高所での作業は極めて危険です。	何かにつかまっていないと立ってられません。通常速度による運転が困難になり、飛来物による負傷にも注意しましょう。	屋外での行動は極めて危険です。多くの樹木が倒れ、走行中のトラックが横転したり、倒壊する住宅も出てきます。

